

いつも、人から。そして、心から。

奄美大島の豪雨被災者救援のための募金活動 留学生が四ヶ町アーケードで実施

長崎国際大学に在籍する留学生 20 名が、ボランティアと国際交流の一環として、奄美大島の豪雨被災者救援のための募金活動を四ヶ町アーケードで行います。

1. 背景

2008 年 5 月 12 日に発生した中国四川省大地震、また 2010 年 4 月 26 日の青海省地震の際に、本学の留学生が街頭にて募金の呼びかけを行いましたところ、市民の皆様から温かいご支援をいただきました。

一方、2010 年 10 月 20 日には、奄美大島において豪雨災害が発生し多くの方が被害に遭われました。このニュースをメディア等で知り、日本の被災者に是非恩返しをしたいと考えた留学生約 20 名が、募金活動を街頭にて行います。

昨今、日中関係において一部緊張するような事態も発生していますが、市民レベルにおいては、「いつも、人から。そして、心から。」というモットーで表されるホスピタリティの精神と、“国際大学”という名前のもとに、国を越えて助け合うことを実践したいと願っています。

2. スケジュールと内容

1) 日時：平成 22 年 11 月 23 日（火・**勤労感謝の日**） 14:00～16:00

2) 場所：佐世保市島瀬町 四ヶ町アーケード内 親和銀行本店前

3) 内容：留学生約 20 名による街頭募金

※ 皆様からいただいた募金は大学にて取りまとめ、奄美大島の役場か赤十字等を通じて被災者の方々へ責任を持ってお届けする予定です。

3. 本取組に関するお問合せ

➤ 溝越 隆興

国際交流・留学生支援センター課長

TEL：0956-20-5677（直通）

長崎国際大学は平成 22 年に 10 周年を迎えます。
人間尊重を理念に、文化と健康を大切にす社会の実現に
引き続き貢献して参ります。

【この件に関するお問い合わせ】

長崎国際大学 教育改革推進室(担当:松永・安部)

TEL: 0956-39-2020 ✉: kaikaku@niu.ac.jp